



令和2年9月9日
国土交通省
中部地方整備局

道路に関する新たな取り組みの現地実証実験（社会実験） の実施について

- 国土交通省道路局では、社会的に影響を与える可能性のある道路施策の導入に先立って、地域住民等の参加のもと、場所や期間を限定して当該施策を試行・評価し、もって新たな施策の展開と円滑に事業を執行することを目的とする現地実証実験（社会実験）を、公募により平成11年度から実施しています。
- 令和2年度においても実験を実施する地域を公募し、中部地方整備局管内では、以下の実験が採択されましたので、お知らせします。

申請団体	実験の名称	実験の概要	公募タイプ
静岡県 焼津市	焼津市高齢者等自転車利用の交通事故対策社会実験	高齢者が自転車乗用中に交差点を減速又は一時停止せずに進入することによる出会い頭事故を抑制するため、走行速度の抑制や一時停止させることを目的に、市道交差点において物理的デバイス（ランプ、バンプ等）を複合的に活用した交通安全対策について実証実験を行う。	現地実証実験 タイプ（単年度）
静岡県 浜松市	災害時における自転車活用社会実験	南海トラフ巨大地震に備え、浜名湖サイクルツーリズムで培ったノウハウや平常時の人・モノ・場所・仕組みを有効活用して、災害発災後、自転車による地域への情報伝達、支援物資や巡回訪問の見守りなどの復旧・復興時の支援活動態勢について実験する。	現地実証実験 タイプ（単年度）

- 社会実験については、以下のホームページをご覧ください。

<http://www.mlit.go.jp/road/demopro/index.html>

【配布先】 中部地方整備局記者クラブ、静岡県政記者クラブ、焼津記者クラブ、
浜松市政記者クラブ、湖西市

【問い合わせ先】

中部地方整備局 道路部 計画調整課 課長 いまいきよたか 今井 清隆
地域道路課 課長補佐 いしだまこと 石田 誠

電話：052-953-8171 FAX：052-953-9180